

# 2016年2月21日 主日礼拝

司 会 ①村上洋兄 ②藤樫兄 ③新田兄

奏 楽

祈 禱 ①梅津兄 ②多田兄

賛 美 讃美歌338番「主よおわりまで」

(山を見ても感謝) (聖霊の主よ、今ここに)

ヤバツの祈り

聖 書 ①詩篇23篇1～6節 (P766)

②使徒行伝2章1～4節 (P181)

③マタイによる福音書5章43～48節 (P7)

音 楽 ① 感謝組

②③サインダンス

証 詞 ①②前村瞳姉(青年会)

メッセージ ①「主は私の牧者」大川師(38才のV・八百屋の裏の教会)

②「聖霊充滿」大川師(1980年・八百屋の裏の教会)

③「仲直りを超えるもの」大川従道牧師

賛 美 「God is working for my good」 (献金)

頌 栄 「なんと素晴らしい」 アーメン

祝 禱

「恨みを抱いている人の所へ行つて、和解をしなさい。」

それから礼拝をささげなさい。  
(マタイ五の二十四・現代訳)

## 【大和ニュース】

- \* 本日の東京カルバリーの礼拝にユーオディアの光野さんが来られます。お友だちをお誘いする良いチャンス！ハイアットの「平安」の間に変更。5時。祈会は4時。弥生。
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、送迎駐車場奉仕会、SS教師会、J. Plusあり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！恵みの高嶺へ。説教は菅原副牧師。水曜夜と木曜朝。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から10時半。説教は丸藤伝道師。
- ・ 春の一日愛修会(3/21)申込みはギリギリ可能です。お名前はロビーに掲示中。
- \* インフルエンザ・風邪の予防に「ていねいな手洗い」励行です。

## 石の枕

先週の礼拝説教は「幸せ・幸い・幸福」いっぱい。マタイ福音書5章1～12節をくりかえし、ゆっくり味わいたい。イエス様に従う者に与えられる幸せをキチンと目を開いて発見したい。八福・九福・天福(竹内宣教師の中国名・天はTEN・十福)。47才で主のもとに召された「かおりさん」を通して開かれた「水間ワールド」を「石の枕」で、じっくり深読みしたい。それは、自分の生き方にも大きな知恵となり、恵みとなる。「耳ある者は聴くべし」のレベル!

3月21日(月・祝日)に久々の「愛修会」が開かれる。何年ぶりだろうか。地方の支教会からもバスをチャーターして来られる教会もある。今のところ、700人位になるとのこと。少々驚き、いたく恐縮している。

金婚式記念というわけではないが、ひとつの区切りとして、「説教集」を出版する。『大川牧師の説教「ハット・ヒット・ホット」——潮干狩的説教集』村上宣道先生が推薦文を書いて下さって、それが今(火曜深夜)届いた。尊敬しているだけでなく、牧師としてのお手本である先輩先生からのほめことばに、赤面。恥しいがうれしい。穴に入り身を隠したいが大感謝。60年間も、私を見てくださった大伝道者、大説教者である。I am so happy!

今、小澤征爾氏の「グラミー賞」受賞のニュースが流れた。80歳の初受賞。小澤ファンとして、日本国民として、心から祝福を祈りたい。聖ルカ病院の待ち合い室でオシャベリした日が懐かしい。「ボクは日曜学校に行って賛美歌を歌っていました。母は熱心なクリスチャンでした。——」

山崎武也著『一流の品格、三流どまりの品格』の本を読んだ。「一流の品格と二流や三流の品格との違いは、自分という人間を、どの世界でも通用する人格の持ち主として、美しく光らせる努力をしているかどうかにある。」とあった。

大川語録には、「一流は三流である」というのがある。「労を惜しまず汗を流す・愛をもって涙を流す・命を懸けて血を流す」。この三つの条件は、まさに「イエス様に学ぶ」(マタイ11の29)という今年の標語である。今週も聖書を読み養いを受け、ひざまずいて祈り、主を仰ぎつつ一步一步。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マルコ4章～7章 Bコース:民数記5章～20章